

第89期

事業報告書

2021年4月1日 ▶ 2022年3月31日

証券コード：4100

TODA KOGYO CORP.

株主の皆様へ



代表取締役社長執行役員

たから ぎ しげる
寶来茂

平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。
ここに、第89期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)の事業の概況と決算の状況をご報告いたします。

当連結会計年度(以下、「当期」という)における当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症に対して世界的なワクチン接種の進展等により行動制限が緩和され、景気に持ち直しの動きが見られたものの、新たな変異株の出現による感染再拡大により、先行きは依然として不透明な状態が続いております。また、ウクライナ情勢により、更なる原材料及びエネルギー価格の高騰等、世界的に経済活動の停滞が懸念される状況にあります。

当社グループにおきましては、こうした状況のもと、当期は世界経済の回復を背景に国内・海外ともに需要が回復し、売上が好調に推移いたしました。利益面においては、原材料及びエネルギー価格やコンテナ不足による海上輸送費の高騰の影響を受けているものの、売上高の増加及び利益率の高い製品の売上伸長に伴い、限界利益が増加いたしました。加えて、前期はコロナ禍により当社製品の需要が低迷したため全社的な生産調整を余儀なくされましたが、当期においては、安定稼働により生産性が向上いたしました。

以上のことから、売上高は35,332百万円、営業利益は2,519百万円(前期は営業利益11百万円)となりました。営業外収支においては、持分法適用関連会社の収益が好調に推移しており、持分法による投資利益1,520百万円を計上したこと及び為替が円安に振れたことにより、為替差益151百万円を計上したこと等から、経常利益は4,184百万円(前期は経常損失600百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は3,116百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失4,142百万円)となりました。

当期の配当につきましては、財務状況の改善は進んだものの継続的に安定配当を実施するための基盤の構築が完了していないことから、誠に遺憾ながら期末の配当については見送りとさせていただきます。また、速やかに復配できる体制を整え安定的に利益還元を行えるよう取り組んでまいります。

以上をふまえて第90期通期連結業績は、売上高40,000百万円、営業利益1,600百万円、経常利益2,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,500百万円を見込んでおります。

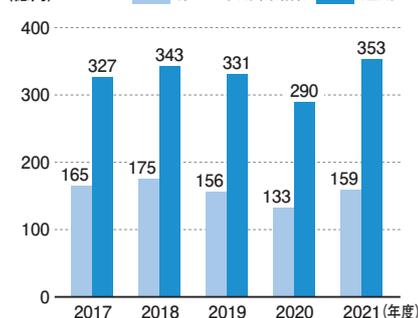
なお、当社は本年6月28日開催の第89期定時株主総会において監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行いたしました。取締役の職務執行の監査等を担う監査等委員を取締役会の構成員とすることにより、取締役会の監督機能を強化し、更なる監視体制の強化を通じてより一層のコーポレート・ガバナンスの充実を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

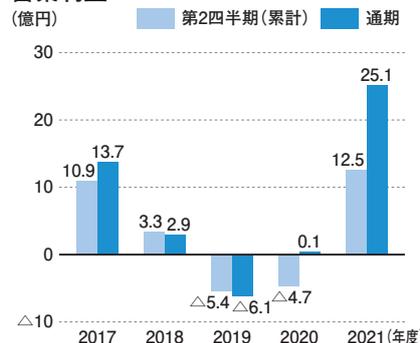
- (注) 1. 当社グループでは「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当期の期首から適用しております。これに伴い、一部の取引について、従来は顧客から受け取る対価の総額を収益と認識しておりましたが、純額で収益を認識する方法に変更しております。その結果、当期における売上高については、従来の計上方法(対価の総額)と比較して、4,643百万円減少しております。
2. 当期において、江門協立磁業高科技有限公司を持分取得により子会社化したことから、連結の範囲に含めております。なお、江門協立磁業高科技有限公司の決算日は12月31日であり、連結決算日と3ヶ月異なっております。みなし取得日を2021年7月1日としているため、当期の連結損益計算書には2021年7月1日から2021年12月31日までの業績が含まれております。

財務ハイライト (連結)

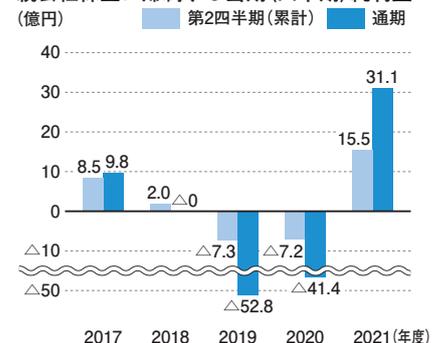
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



財務諸表（連結）

連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科目	期別	前連結会計年度	当連結会計年度
		2021年3月31日現在	2022年3月31日現在
資産の部			
流動資産		23,065	29,381
固定資産		18,718	21,910
有形固定資産		10,709	11,361
無形固定資産		200	2,147
投資その他の資産		7,807	8,401
資産合計		41,783	51,292
負債の部			
流動負債		19,051	20,276
固定負債		13,356	17,056
負債合計		32,408	37,333
純資産の部			
株主資本		7,083	10,215
その他の包括利益累計額		1,052	2,211
新株予約権		66	88
非支配株主持分		1,173	1,443
純資産合計		9,375	13,958
負債純資産合計		41,783	51,292

連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科目	期別	前連結会計年度	当連結会計年度
		自 2020年4月 1 日 至 2021年3月31日	自 2021年4月 1 日 至 2022年3月31日
売上高		29,024	35,332
営業利益		11	2,519
営業外収益		464	1,969
営業外費用		1,076	304
経常利益又は経常損失(△)		△600	4,184
特別利益		10	165
特別損失		3,104	318
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)		△3,694	4,031
当期純利益又は当期純損失(△)		△3,977	3,492
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)		△4,142	3,116

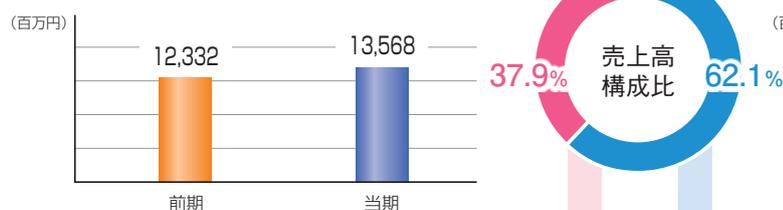
(注) 1. 本書記載の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

事業セグメント別概況



機能性顔料

売上高 13,568百万円



当期の活動POINT

- 売上高は全般的に前期と比べて好調に推移いたしました。特に、前期においては外出禁止令や企業の操業停止等による経済・社会活動の抑制が行われた影響により落ち込んでいた複写機・プリンター向けの材料の需要が大幅に回復いたしました。また、塗料向けや触媒向けの材料等も需要の回復により好調に推移いたしました。以上のことから、売上高は13,568百万円、セグメント利益は前期比68.9%増の2,124百万円となりました。なお、「収益認識に関する会計基準」等の適用に伴い、一部の取引について売上高の計上額を、対価の総額から純額へ変更した影響により、当期における売上高については、従来の計上方法(対価の総額)と比較して、1,702百万円減少しております。



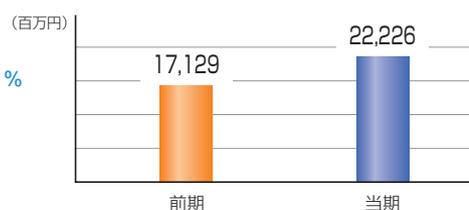
▲ カラー舗装用着色顔料施工例

(注) 上記売上高において、内部売上高等が、前期には21百万円、当期には5百万円含まれております。



電子素材

売上高 22,226百万円



当期の活動POINT

- 自動車市場におけるCASEの進展や情報通信市場におけるICTの普及拡大により、磁石材料及び誘電体材料(チタン酸バリウム)を中心に、前期と比べて売上が伸びました。磁石材料は主に自動車や家電用のモーター用途としてこれまで利用されておりますが、特に自動車の電動化等に伴い需要が増加しております。また、江門協立磁業高科技有限公司を分取取得により子会社化したことも増収増益に寄与いたしました。誘電体材料においても、ICT機器や電気自動車に多く使われる積層セラミックコンデンサー(MLCC)用途として旺盛な需要がありました。以上のことから、売上高は22,226百万円、セグメント利益は、前期比118.2%増の3,285百万円となりました。なお、「収益認識に関する会計基準」等の適用に伴い、一部の取引について売上高の計上額を、対価の総額から純額へ変更した影響により、当期における売上高については、従来の計上方法(対価の総額)と比較して、2,941百万円減少しております。



MLCCイメージ



▲ MLCC用チタン酸バリウム

(注) 上記売上高において、内部売上高等が、前期には416百万円、当期には456百万円含まれております。

江門協立磁業高科技有限公司を子会社化 素材から部材までの一貫生産体制を構築

当社は、2021年8月、中国、広東省の江門協立磁業高科技有限公司（以下、JP）の持分を取得し、同社を子会社化いたしました。



当社グループは、近年、戦略的拡大事業として磁石材料を位置付け、磁性粉末と樹脂を複合化したボンド磁石（以下、プラマグ）用コンパウンドの開発、製造に注力しております。プラマグ用コンパウンドは、耐久性や防錆性に優れ、複雑な形状や磁極を形成することが可能な磁石を作製することができます。それにより、自動車や家電などの様々な用途で、各種モーターやセンサーに用いられる磁石の原料として利用が拡大しております。また、海外でのお客様の現地調達ニーズや、サプライチェーン安定化のため、国内のみならず中国、韓国、タイに生産拠点を設置し、グローバルに事業展開を進めています。

一方、JPは、プラマグをはじめとする精密成形部材の製造を専門とする日系企業で、2006年の創業以来、射出成形に関する高い技術力と生産ノウハウを積み重ねてきました。また、同社は成形用金型部門を自社内に有しており、お客様からの高い品質要求にスピーディーに対応できる開発・生産体制から、主要取引先である自動車部品メーカー等から高く評価されています。

これまで当社グループはサプライヤーとして、JPと長きにわたり良好な関係を築いてまいりましたが、この度サプライチェーンの更なる安定化と事業承継の観点から、同社の持分取得に至りました。これにより当社グループは磁性粉末やプラマグ用コンパウンドの製造、開発から、磁石成形事業の領域まで広くお客様のニーズに応えることができるようになります。サプライチェーンにおける部品から原料に繋がる技術情報等の一元的な管理により、各段階での品質レベルと開発スピードの向上を図るとともに、一貫した開発・生産体制の安定化を進め、これまで以上にお客様からの信頼向上に努めてまいります。



江門協立磁業高科技有限公司（中国広東省江門市）



製品例

事業所・関連会社

戸田工業株式会社

本社 所在地：広島県広島市
東京オフィス 所在地：東京都港区
小野田事業所 所在地：山口県山陽小野田市
大竹事業所 所在地：広島県大竹市
岡山事業所 所在地：岡山県岡山市
大竹創造センター 所在地：広島県大竹市

日本

事業セグメント：機能性顔料

東京色材工業株式会社

有機顔料の製造販売
所在地：東京都板橋区

日本

戸田聯合実業(浙江)有限公司

無機顔料の製造販売
所在地：中国、浙江省

中国

事業セグメント：電子素材

BASF戸田バッテリーマテリアルズ合同会社

リチウムイオン電池用正極材料の製造販売
所在地：山口県山陽小野田市

日本

株式会社セントラル・バッテリー・マテリアルズ

リチウムイオン電池用正極材料の前駆体の製造販売
所在地：大阪府堺市

日本

戸田アドバンストマテリアルズInc.

リチウムイオン電池用正極材料の前駆体の製造販売
所在地：カナダ、サーニア市

カナダ

美戸先進材料股份有限公司

リチウムイオン電池用正極材料等の原料の製造販売
所在地：台湾、桃園県

台湾

戸田コリアソウル Co., LTD.

ボンドフェライト材料等の販売
所在地：韓国、京畿道安養市

韓国

戸田イス CORPORATION

磁性材料の製造販売
所在地：韓国、江原道原州市

韓国

戸田工業アジア(タイランド)Co., Ltd.

フェライト磁性コンパウンド等の製造販売および着色顔料輸入販売
所在地：タイ、アユタヤ県

タイ

戸田塑磁材料(浙江)有限公司

フェライト磁性コンパウンド等の製造販売
所在地：中国、浙江省

中国

浙江東磁戸田磁業有限公司

ボンドフェライト材料の製造販売
所在地：中国、浙江省

中国

戸田麦格昆磁性材料(天津)有限公司

希土類磁性コンパウンド等の製造販売
所在地：中国、天津市

中国

江門協立磁業高科技有限公司

射出成形磁石等の製造販売
所在地：中国、広東省

中国

戸田ファインテック株式会社

製造工場における業務の請負・派遣
所在地：広島県大竹市

日本

戸田工業ヨーロッパGmbH

EUにおけるマーケティング・販売
所在地：ドイツ、デュッセルドルフ市

ドイツ

戸田国際貿易(上海)有限公司

アジアにおけるマーケティング・販売
所在地：中国、上海市

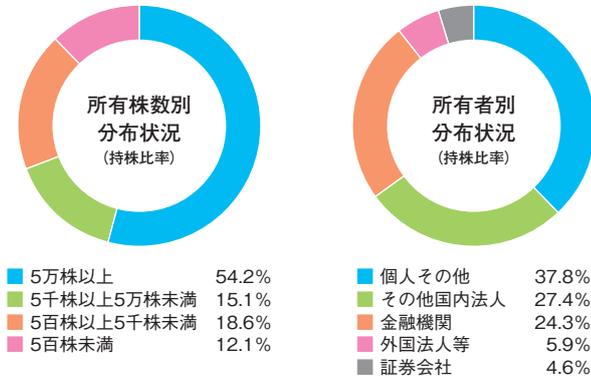
中国

株式の状況 (2022年3月31日現在)

◆ 株式の状況

発行可能株式総数	19,300,000株
発行済株式の総数	6,099,192株
株主数	6,352名
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部(現プライム市場)

◆ 株主の構成



◆ 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
TDK株式会社	1,260	21.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	423	7.4
株式会社広島銀行	217	3.8
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・TDK株式会社退職給付信託口)	199	3.5
堤浩二	147	2.6
株式会社中国銀行	120	2.1
高橋由紀子	102	1.8
明治安田生命保険相互会社	84	1.5
JP JPMSE LUX RE J.P. MORGAN SEC PLCEQ CO	73	1.3
株式会社SBI証券	68	1.2

(注) 1.上記のほか当社所有の自己株式334千株があります。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

◆ 事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
◆ 定時株主総会	毎年6月
◆ 基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
◆ 株式事務	株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 受付時間9:00~17:00(土日休日を除く)
(ホームページURL)	https://www.smb.jp/personal/procedure/agency/
◆ 公告方法	電子公告 (https://www.todakogyo.co.jp/docs/ir/j/index.html) ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

ご案内

◆ 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

◆ 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

表紙について

戸田工業グループは、障がいのあるアーティストの社会参加と経済的自立に取り組む「パラリンアート」に協賛し、オフィシャルパートナーとしてアーティストを応援しています。



Paralym Art®
障がい者アートを応援しています

作品名 花咲く笑顔
作家名 sora
すべての人の
花のように咲く笑顔が見られる
平和な世界を願って

会社概要 (2022年6月28日現在)

◆ 会社概要

商号	戸田工業株式会社 (TODA KOGYO CORP.)
本店所在地	広島県広島市南区京橋町1番23号 ☎082(577)0055
設立	1933年11月30日(創業:1823年)
資本金	74億77百万円
事業目的	1. 機能性顔料、電子素材の製造、売買および輸出入 2. 前号を応用、加工した各種製品の製造、売買および輸出入 3. 前2号に関する装置の設計製作、売買および輸出入 4. 産業廃棄物の処理およびその再生品の販売 5. 労働者派遣事業 6. 不動産の賃貸 7. 電気、蒸気、その他ユーティリティの供給および販売 8. 前各号に付帯する一切の業務

ウェブサイト <https://www.todakogyo.co.jp/>

◆ 役員

取締役	執行役員
代表取締役	實 来 茂 社長執行役員 實 来 茂
取締役	久 保 恒 晃 専務執行役員 岡 宏
社外取締役	水 野 隆 文 常務執行役員 久 保 恒 晃
社外取締役	松 岡 大 常務執行役員 長 瀬 光 範
社外取締役	生 嶋 太 郎 常務執行役員 釣 井 哲 男
取締役(監査等委員・常勤)	河 内 邦 博 常務執行役員 青 木 功 莊
社外取締役(監査等委員)	長 谷 川 臣 介 常務執行役員 友 川 淳
社外取締役(監査等委員)	金 澤 浩 志 執行役員 大 杉 稔
社外取締役(監査等委員)	浦 勇 和 也 執行役員 沖 本 和 美
	執行役員 黄 栄 均